2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年11月６日

上場会社名　　ジオマテック株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　6907　　ＵＲＬ　https://www.geomatec.co.jp
代表者　　（役職名）代表取締役社長兼ＣＥＯ　　（氏名）松崎　建太郎
問合せ先責任者　（役職名）執行役員兼ＣＦＯ　　（氏名）河野　淳　　ＴＥＬ　045－222－5720
半期報告書提出予定日　　2026年11月11日　　配当支払開始予定日　－
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	3,057	16.0	372	38.3	387	28.6	333	15.7
2026年３月期中間期	2,634	10.8	269	195.5	301	189.7	288	157.2

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	42.16	－
2026年３月期中間期	36.44	－

（２）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	18,156	10,570	58.2
2026年３月期	16,460	10,043	61.0

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　10,570百万円　2026年３月期　10,043百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	－	0.00	－	0.00	0.00
2027年３月期	－	0.00			
2027年３月期（予想）			－	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2027年３月期の業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,850	△2.6	500	46.5	535	24.6	507	△20.6	64.09

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無
②　①以外の会計方針の変更　：無
③　会計上の見積りの変更　：無
④　修正再表示　：無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	9,152,400株	2026年３月期	9,152,400株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	1,242,124株	2026年３月期	1,242,124株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	7,910,276株	2026年３月期中間期	7,910,284株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料Ｐ．２「１．経営成績等の概況　（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
・決算補足説明資料は、2026年11月６日(金)に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況…… 2
（２）当中間期の財政状態の概況…… 2
（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．中間財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）中間貸借対照表 …… 3
（２）中間損益計算書 …… 5
（３）中間キャッシュ・フロー計算書 …… 6
（４）中間財務諸表に関する注記事項 …… 7
（セグメント情報等の注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（中間貸借対照表に関する注記） …… 7

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が進む中、個人消費や設備投資に持ち直しがみられ、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、消費者物価の上昇が続くとともに、中東情勢による経済活動への影響が懸念されるなど、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当社を取り巻く事業環境は、車載向けディスプレイ市場では、北米、欧州を中心とした生産の回復が需要を下支えしました。半導体市場では、ＡＩ関連投資の拡大やデータセンター需要が引き続き堅調に推移いたしました。また、電子部品市場においても、産業機器向けの需要が堅調に推移いたしました。

この結果、売上高は3,057百万円（前年同期比16.0％増）となりました。損益につきましては、売上高の増加に加え、生産性向上に努めたことにより、営業利益は372百万円（前年同期比38.3％増）、経常利益は387百万円（前年同期比28.6％増）、中間純利益は333百万円（前年同期比15.7％増）となりました。

品目別の状況は、次のとおりであります。なお、当社は、成膜加工関連事業の単一セグメントであるため、品目別に記載しております。

（ディスプレイ）

ディスプレイ向け薄膜製品は、車載向け液晶ディスプレイパネルの受注が増加いたしました。また、カバーパネルの受注も、第２四半期に増加いたしました。

この結果、売上高は1,343百万円（前年同期比19.2％増）となりました。

（半導体・電子部品）

半導体・電子部品向け薄膜製品は、ＡＩ関連投資の拡大や産業機器市場の好調を背景に、テストウェハー、産業用プリンターヘッド向け受注が堅調に推移いたしました。加えて、先端デバイス及び次世代技術分野向けの試作受託も引き続き好調に推移いたしました。

この結果、売上高は1,146百万円（前年同期比24.8％増）となりました。

（その他）

その他につきましては、g.moth®やg.slip®などナノ構造体製品の受注は増加いたしましたが、成膜加工関連部材の販売は減少いたしました。

この結果、売上高は567百万円（前年同期比3.7％減）となりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

当中間会計期間末の資産合計は、前事業年度末に比べ1,696百万円増加し、18,156百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が788百万円、棚卸資産が302百万円、投資有価証券が1,037百万円それぞれ増加し、現金及び預金が510百万円減少したことなどによるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ1,168百万円増加し、7,585百万円となりました。これは主に、買掛金が1,231百万円増加し、未払金が103百万円減少したことなどによるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ527百万円増加し、10,570百万円となりました。これは、利益剰余金が333百万円、その他有価証券評価差額金が193百万円それぞれ増加したことによるものであります。

（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年８月７日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました業績予想に変更はありません。

２．中間財務諸表及び主な注記

（１）中間貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （2026年３月31日）	当中間会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,729,857	3,219,852
受取手形及び売掛金	3,997,389	4,785,478
電子記録債権	284,803	205,501
有価証券	300,000	500,000
商品及び製品	81,596	96,419
仕掛品	597,577	680,877
原材料及び貯蔵品	1,467,209	1,671,359
その他	81,431	96,374
貸倒引当金	△330	△258
流動資産合計	10,539,533	11,255,604
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	706,152	719,767
機械及び装置（純額）	392,869	393,201
土地	786,290	786,290
建設仮勘定	70,996	51,512
その他（純額）	55,801	84,131
有形固定資産合計	2,012,110	2,034,903
無形固定資産	162,101	158,460
投資その他の資産		
投資有価証券	2,760,247	3,798,199
投資不動産（純額）	465,533	457,093
保険積立金	361,480	360,018
その他	159,342	92,181
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	3,746,600	4,707,489
固定資産合計	5,920,812	6,900,853
資産合計	16,460,346	18,156,457

（単位：千円）

	前事業年度 （2026年３月31日）	当中間会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,770,383	5,002,052
１年内返済予定の長期借入金	630,580	656,244
未払金	207,963	104,839
契約負債	19,572	3,884
未払法人税等	56,924	68,225
賞与引当金	107,604	106,478
その他	246,679	227,290
流動負債合計	5,039,708	6,169,015
固定負債		
長期借入金	1,106,781	1,122,833
役員退職慰労引当金	5,100	5,100
退職給付引当金	246,531	216,893
その他	18,592	71,823
固定負債合計	1,377,005	1,416,650
負債合計	6,416,713	7,585,665
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,043,850	4,043,850
資本剰余金	8,297,350	8,297,350
利益剰余金	△1,734,069	△1,400,565
自己株式	△1,311,165	△1,311,165
株主資本合計	9,295,964	9,629,468
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	747,667	941,323
評価・換算差額等合計	747,667	941,323
純資産合計	10,043,632	10,570,792
負債純資産合計	16,460,346	18,156,457

（２）中間損益計算書

（単位：千円）

	前中間会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	2,634,744	3,057,225
売上原価	1,824,447	2,139,347
売上総利益	810,297	917,877
販売費及び一般管理費	540,795	545,244
営業利益	269,501	372,633
営業外収益		
受取利息	3,383	4,337
有価証券利息	4,390	6,939
受取配当金	13,358	16,119
為替差益	80	－
不動産賃貸料	15,210	15,638
その他	15,997	10,205
営業外収益合計	52,420	53,239
営業外費用		
支払利息	9,602	12,760
為替差損	－	7,029
不動産賃貸費用	10,500	11,924
その他	318	6,373
営業外費用合計	20,421	38,087
経常利益	301,500	387,785
特別利益		
投資有価証券売却益	－	5,069
補助金収入	207,941	－
特別利益合計	207,941	5,069
特別損失		
固定資産圧縮損	207,941	－
投資有価証券評価損	14	－
特別損失合計	207,955	－
税引前中間純利益	301,486	392,855
法人税、住民税及び事業税	13,250	21,000
法人税等調整額	－	38,352
法人税等合計	13,250	59,352
中間純利益	288,235	333,503

（３）中間キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	301,486	392,855
減価償却費	85,827	127,293
固定資産圧縮損	207,941	－
補助金収入	△207,941	－
投資有価証券評価損益（△は益）	14	－
投資有価証券売却損益（△は益）	－	△5,069
投資事業組合運用損益（△は益）	93	21
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△82	△72
賞与引当金の増減額（△は減少）	△4,177	△1,125
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△1,152	△29,638
受取利息及び受取配当金	△21,132	△27,396
支払利息	9,602	12,760
為替差損益（△は益）	28	2,887
売上債権の増減額（△は増加）	27,938	△724,474
棚卸資産の増減額（△は増加）	187,882	△302,273
その他の資産の増減額（△は増加）	8,353	156
仕入債務の増減額（△は減少）	129,318	1,231,668
未払消費税等の増減額（△は減少）	△10,319	△109,702
その他の負債の増減額（△は減少）	△142,287	△2,912
小計	571,394	564,976
利息及び配当金の受取額	16,974	26,231
利息の支払額	△9,775	△13,083
法人税等の支払額	△18,651	△16,623
営業活動によるキャッシュ・フロー	559,941	561,501
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△273,924	△136,937
無形固定資産の取得による支出	△15,269	△19,895
投資有価証券の取得による支出	－	△763,615
投資有価証券の売却及び償還による収入	853	2,405
従業員に対する貸付けによる支出	△1,508	△260
従業員に対する貸付金の回収による収入	5,598	5,460
保険積立金の積立による支出	△21,628	△26,891
保険積立金の解約による収入	18,131	26,420
補助金の受取額	207,941	－
投資活動によるキャッシュ・フロー	△79,806	△913,312
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	250,000	400,000
長期借入金の返済による支出	△398,343	△358,284
リース債務の返済による支出	△662	△678
財務活動によるキャッシュ・フロー	△149,005	41,037
現金及び現金同等物に係る換算差額	672	768
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	331,802	△310,004
現金及び現金同等物の期首残高	3,029,193	4,029,857
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,360,995	3,719,852

（４）中間財務諸表に関する注記事項

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前中間会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

当社は、成膜加工関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

Ⅱ　当中間会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

当社は、成膜加工関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（中間貸借対照表に関する注記）

取引先からの有償支給材料に係る代金相当額が次の科目に含まれております。なお、有償支給材料代金は、「売上高」及び「売上原価」から控除して表示しております。

	前事業年度 （2026年３月31日）	当中間会計期間 （2026年９月30日）
受取手形及び売掛金	2,808,102千円	3,844,805千円
仕掛品	375,220	455,833
原材料及び貯蔵品	387,967	404,039
買掛金	3,647,609	4,790,665